

『放射線のホント』廃刊署名活動にご協力ください！

—— 復興庁発行の『放射線のホント』廃刊を求める署名

『放射線のホント』廃刊を求める署名実行委員長 栗原裕司

来年(2019年)3月末までになんとか1万筆を集め、国会議員に冊子を廃刊させるような質問を国会の場でやってもらいたいと考えていますのでよろしくご協力のほどお願いいたします。

みなさんが行かれる集会・学習会の場や、友人・知人に会われる際に署名をお願いしてみてください。

○ 署名のノウハウ？

- ① 集会・学習会では開始3、40分くらい前に出向いて、主催者に署名板を回してよいかなどの確認をしてみてください。
- ② 署名板を回すのを許される確率は2、3割ですので、許可されなかった場合は集会開始前や途中休憩、そして終了後の時間に署名を取ってください。
- ③ 署名を依頼する際、端的に「『放射線のホント』廃刊を求める署名をお願いします」とまずは短めに話すと良いと思います。
- ④ 署名の協力が一番期待できるのはテーマが原発や被ばく問題などの集会ですが、改憲問題など直接関係のないテーマでもお願いできます。

○ 署名説明時のポイント

※この冊子には多くの意図的な誤り(=ウソ)が載せられています。

- (1) **放射線の危険性を過小評価**して、**警戒心を緩め、危険性に関心が向かないように誘導**しています・・・「**放射能安全教育**」といえます。
- (2) **福島原発事故の放射能被害(汚染の事実・進行、健康影響・被害)を過小評価**し福島の汚染状況は「心配に当たらない」し「普通の生活が戻りつつある」などとして県内外の人の「帰還」への認識にも誤解を与えています。
- (3) 日本の**食品安全基準が世界一厳しいか**のような**誤った情報**を掲載しています。**異なる状況(平常時と緊急時)の基準値を比べて**平常時(緊急時より低くなる)の日本の基準値を「世界で最も厳しい」とするウソです。

などですが、下記の点も参考にして下さい。

- ・**電離放射線(放射能をもつ)と非電離放射線(放射能を持たない)を意図的に混同**させている。
- ・**放射線被曝に安全量があるかのような印象**を与えている。

みなさん、よろしくお願ひいたします。

署名実行委員を募集中です。

- ・集会などで署名活動にご協力いただける方は、アンケート用紙にご記入ください。
- メーリングリストで署名活動の予定をお知らせしますので、まだメーリングリストに加入されていない場合は、アンケート用紙に加入希望のメールアドレスをご記入ください。